

# Q&A

## 一般質問

**齊藤 義明 議員**  
市民グループ未来の会



**讃岐国府跡の史跡指定後の整備方針は**

**Q** 讃岐国府跡が史跡指定を受ければ四国では初となり、全国でも20番目という極めて貴重なものである。この答申を市長はどう受け止めているのか。また、今後どのように整備し、観光をはじめとするまちづくりに生かしていくのか。

**A** 今回の答申を受けて、心から喜ばしいことと感じており、長年にわたる調査の成果とともに、地元府中町の皆様のご協力と地権者の方々のご理解のためであると思えます。先人の思いがようやく実を結び、古のロマンのまちづくりに向けて重要な成果が得られたと思っております。まさに、これからの讃岐国府跡という貴重な遺産を生かしたまちづくりの出发点になると考えています。(市長)

**A** 隣接する開法寺跡や史跡城山、また讃岐国分寺など近隣の同時代遺跡などとも関連付けながら、貴重な歴史遺産を生かしたまちづくりを進めていきたいと考えています。また、史跡全体の整備計画や保存方法を計画書としてまとめ、地権者の皆様に史跡の公有地化の説明もさせていただき、整備を図っていきます。(教育部長)

**ニューポートプランに  
対する民間企業の反応と  
本市としての対応は**

**Q** 坂出港の課題や今後のあり方について検討し、同港の振興・発展に向けて、今後10年間に取り組むべき方向性を取りまとめたいニューポートプランを公表したが、民間企業の反応はいかがか。また、民間企業へのアプローチはどのようにするのか。

**A** 賛同いただいておりますが、「坂出北インターチェンジのフルインター化や、さぬき浜街道の4車線化との相乗効果を図るためにも、プランの具現化の早期対応をしてほしい。」との要望や、計画の優先順位、事業内容等の質問、定期航路誘致に伴う岸壁利用のひっ迫、港湾の荷役形態変化に伴う対応などの意見を伺っています。

今後のアプローチについては、ニューポートプランを具現化していくためにも、引き続き坂出港利用企業の皆様の意見を個別に伺い、連携する中で、坂出港の競争力向上と、快適で利用しやすい港づくりを目指していきます。(建設経済部長)

**質問の項目**  
・市営住宅の使用料について  
・病院事業会計について

**大藤 匡文 議員**  
市民グループ未来の会



**休館となつている  
市民ホールの今後は**

**Q** 長年、市民の憩いの場として機能し、早期再開を願う声も聞かれる市民ホールについて、改修調査報告があったが、改修に向けての今後のスケジュールと改修内容は。

**A** 休館の要因を改修し再開する場合、事業費は約6億5千万円、改修に要する期間は最低2年は必要になります。市民の皆様にご不便をかけている状況を一刻も早く解消するためにも、改修調査の結果を踏まえ、今後、おおむね20年は利用可能な施設として改修を実施していきたいと考えています。今後のスケジュールについては、できる限り早い時期の再開に向けて着手していきたいと考えています。

また、休館に至った要因以外にも、築45年が経過しており、トイレの水回りの配管やステージ床等も老朽化が進んでいることから、これからの改修についても内容を十分に精査し、進めていきたいと考えています。(市長)

**質問の項目**  
・学校施設改修及び再編整備について  
・児童虐待防止について

**保育士確保のための方策は**

**Q** 待機児童が年々増加し、さらには令和元年10月からの幼児教育・保育の無償化に伴い保育需要の一層の高まりが予想される中で、保育士確保に向けて、早急に方策を打ち出す必要があると思うが、本市の考えは。

**A** 本市では、これまでも保育士資格保有者に対する就職セミナーへの職員派遣などの保育士確保策に努めてきたところでありませんが、待機児童解消には至っていない状況です。それに加えて、幼児教育・保育の無償化も相まって、保育のニーズは多種多様化するとともに、今後一層高まっていくものと予想され、全国的な問題となっている保育士不足が、さらに悪化することが懸念されています。

このような状況の中、待機児童解消のための保育士確保策の重要性を強く認識しており、喫緊に取り組みべき課題であると捉えています。

本市としての方策については、県や他市町等の先進事例も参考に検討を重ねているところであり、早い時期に示したいと考えています。(健康福祉部長)

